

JAMA・JAPIA

**納入指示情報
XML 導入ガイドライン
(SyncShipmentSchedule)**

**V2.20
JAMAEIE160**

2015 年 06 月 01 日



Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会
電子情報委員会 ビジネス システム部会



Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車部品工業会
IT対応委員会 EDI部会

日本の自動車業界では、OEM・サプライヤ間の取引の標準技術として EDIFACT を採用し推進してきている。一方、近年のインターネットを取り巻く環境の進展や、企業間取引に関する XML 関連技術の整備が進み、企業間取引に関連した新しい技術が出てきており、対応が必要になってきている。具体的には、中小企業や新興国への EDI の普及のニーズにより、米国や欧州では自動車業界の標準の伝票を XML 化したり、ebXML や Web サービスにより企業間取引の標準化を推進する動きが進みつつある。こうした背景のもと、日米欧3極間の協調活動(JAIF: Joint Automotive Industry Forum)の一環として、グローバルな自動車業界で標準的に使うための XML ガイドライン(グローバル XML)を作成した。

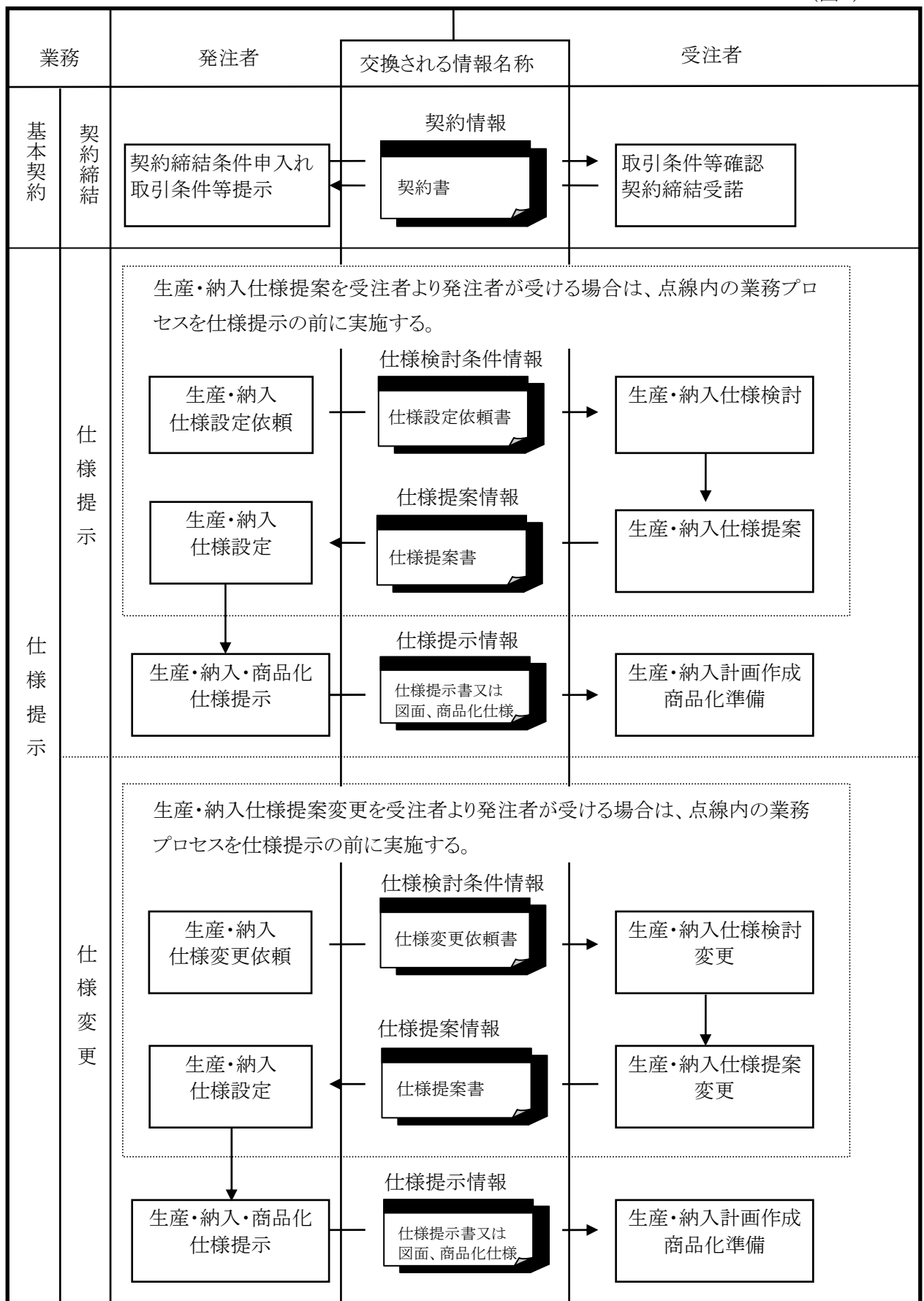
本ガイドラインは、一般社団法人 日本自動車工業会(JAMA)・電子情報委員会ビジネス システム部会において、社団法人 日本自動車部品工業会(JAPIA)・IT対応委員会EDI部会の協力を得て、日本自動車産業界における部品発注業務の EDI 標準化を目的に、JAIF が定めたグローバル XML の‘SyncPlanningSchedule’を基にした「内示・確定」情報の標準を定めたものである。

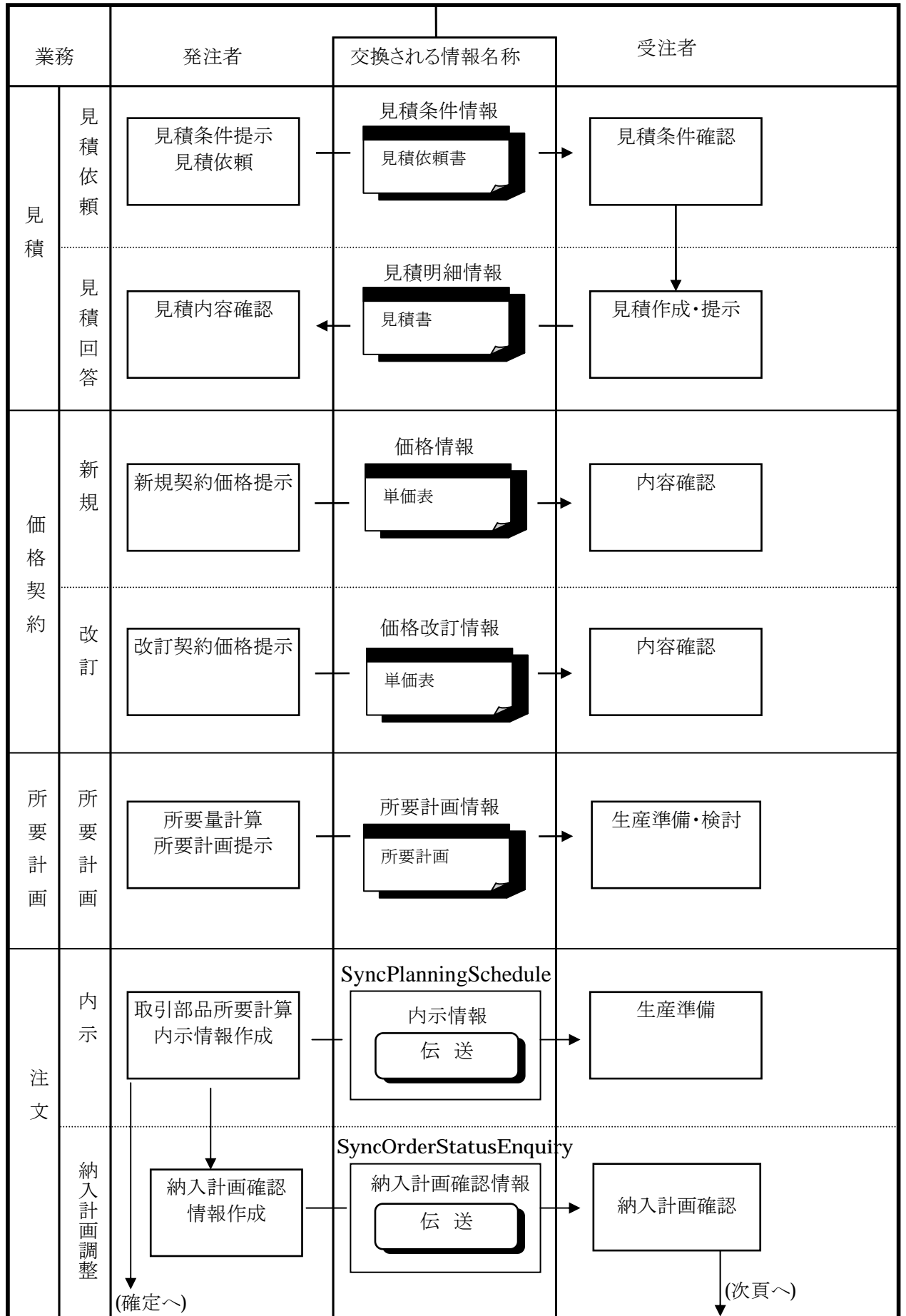
「内示・確定」の業務プロセスと SyncPlanningSchedule の位置付けについては、図1を参照されたい。

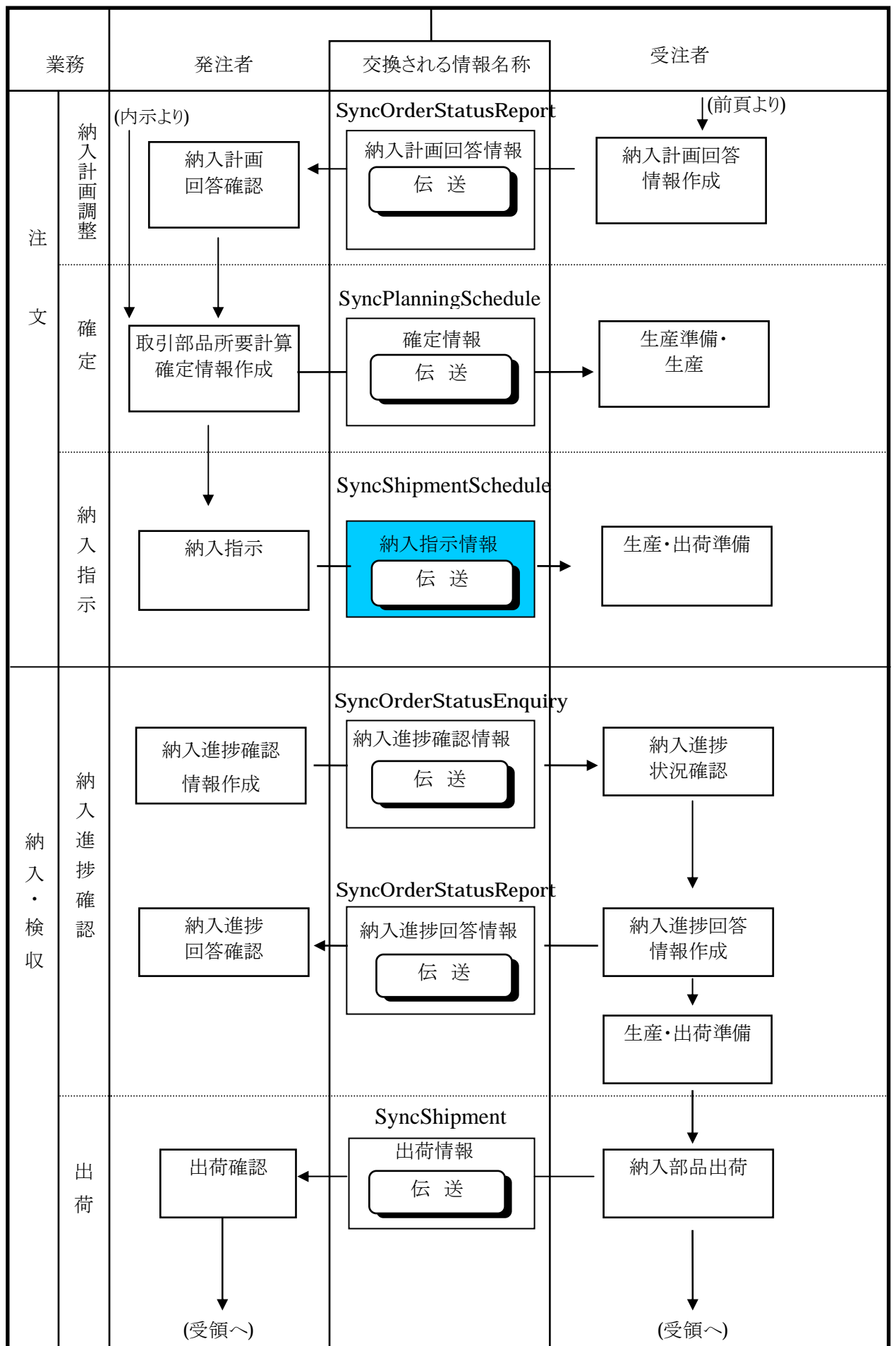
本ガイドラインは、JAMA・JAPIA EDIFACT DELFOR 導入ガイドラインと同じ情報を扱うことができる仕様となっているので、各社の業務ニーズに合わせてXMLまたはEDIFACTを選択することが可能である。

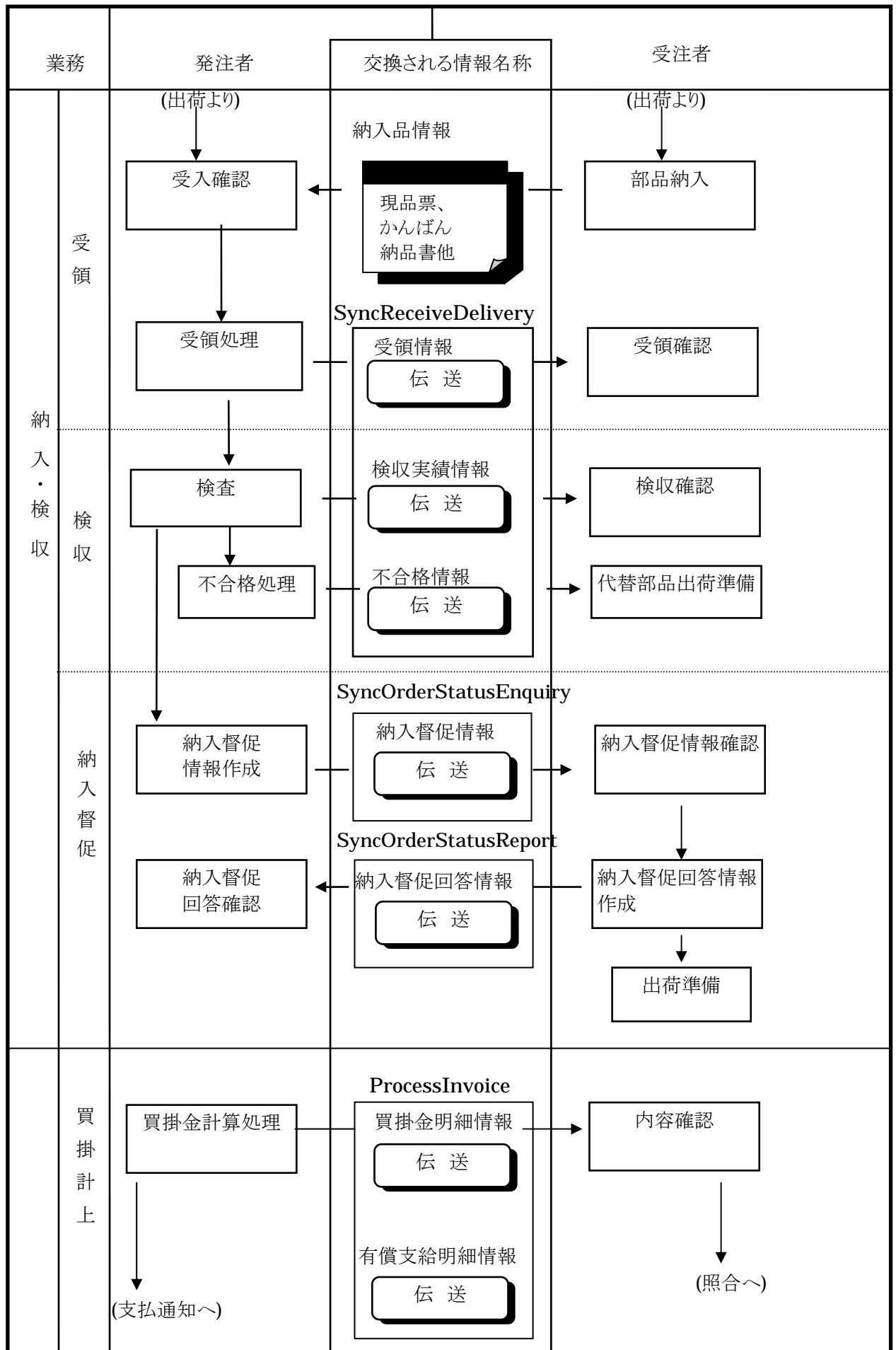
本ガイドラインは、必要に応じて順次改良されていくべきものであり、メンテナンスは、「JAMA・JAPIA EDI 標準ガイドライン 維持・管理規則」に従い実施される。

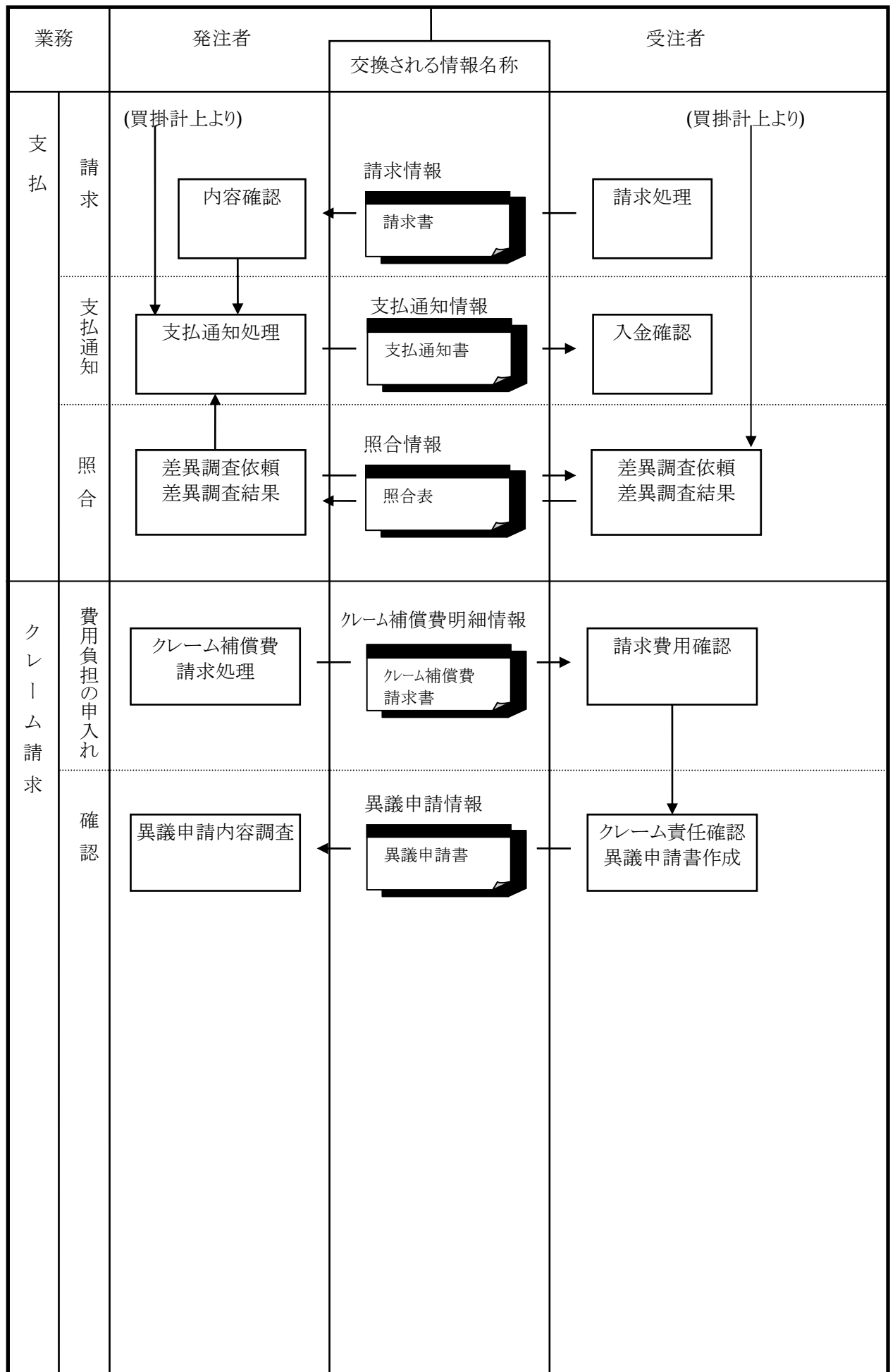
なお、本ガイドラインを利用する場合には、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書(XML 版、別冊)」を参照されることを推奨する。また、本ガイドラインを利用して各社におけるメッセージ仕様書を作成する場合には、「JAMA・JAPIA XML 仕様書作成ガイドライン」を参照されたい。











目次

前書き	...	1
1. はじめに	...	8
2. SyncShipmentSchedule メッセージの概要	...	9
2.1 SyncShipmentSchedule でカバーされるビジネス機能	...	9
2.2 納入指示処理に必要な情報	...	9
2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項	...	10
2.4 特記事項	...	11
2.4.1 関連する企業の関係	...	11
2.4.2 受け入れ場所の関係	...	11
3. モデリング	...	12
4. メッセージ記述	...	13
4.1 構造表	...	13
4.1.1 構造表の見方	...	13
4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方	...	14
4.1.3 SyncShipmentSchedule 構造表	...	15
4.2 詳細記述	...	18
4.2.1 詳細記述の見方	...	18
4.2.2 使用できる文字について	...	19
4.2.3 SyncShipmentSchedule 詳細記述	...	20
5. スキーマと宣言文	...	40
5.1 XML 文書の宣言文		
5.2 JAMA 標準スキーマ		
6. SyncShipmentSchedule メッセージテンプレート	...	41
付録. EDIFACT/DELJIT.D07A との Mapping 表	...	44
(1) Mapping 情報の見方	...	44
(2) EDIFACT/DELJIT.D07A との Mapping 表	...	45

1. はじめに

本ガイドラインにはつぎの狙いがある。

- ・利用者の固有フォーマットから XML フォーマットへの移行を容易にする。
- ・今後の EDI 導入において、XML を利用した JAMA・JAPIA 標準の利用を促進する。

XML を使用する利点は、

- ・全世界とデータ交換ができる。
- ・全業種とデータ交換ができる。
- ・業界内の全企業とデータ交換ができる。
- ・企業内のデータ交換にも利用できる。
- ・新規取引先とのデータ交換が容易に実現できる。

これらの利点は、取引企業双方が、本ガイドラインのような業界規約を利用する場合に意味がある。特に、ある企業が複数の企業と取引を行う場合に、この標準規約を基準とした XML フォーマットを企業間で合意することが重要である。

2 . SyncShipmentSchedule メッセージの概要

2.1 SyncShipmentSchedule でカバーされるビジネス機能

このメッセージは、発注者から受注者に対して、部品を納入する場合の「納入指示」情報を送るメッセージとして使用するものとする。

発注者から受注者へ通知済みの内示・確定情報に対して、SyncShipmentSchedule メッセージは短期間のより詳細な確定された納入指示情報(出荷指示情報)を通知するために送られるメッセージである。また、支給に関して受発注者間で交換される支給提示 / 要求情報(納入指示)情報としての使用も考慮している。

このメッセージで、受注者は以下のことが可能となる。

- ・部品をいつ、どこへ出荷するのか知ることができる。

また、発注者は以下のことが可能となる。

- ・受注者に対し、現在必要とされる納入数量(出荷数量)を通知できる。

2.2 納入指示処理に必要な情報

SyncShipmentSchedule メッセージで発注者は受注者へ以下の情報を通知する。

- 部品番号
- 納入先
- 納入場所
- 納入指示日/時刻
- 納入指示数量

必要であればさらに以下の情報を通知する。

- 管理番号
- 梱包情報
- 納品書情報

2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項

ここでは、JAMA・JAPIA(日本自動車業界)としての遵守事項を記述する。

・SyncShipmentSchedule メッセージの発行については、事前に基本契約がなされていることが前提である。

・SyncShipmentSchedule メッセージを交換する前に、データ交換する2社間において、適用する国際規約・標準および社内システムの能力・制約について合意しておく必要がある。

・SyncShipmentSchedule メッセージはいかなる周期でも発行できる。また、指定できる期間も任意である。

これらの取り決めは、両者間で合意しておく必要がある。

・SyncShipmentSchedule メッセージのガイドラインは、メッセージ交換に必要な2社間合意において、使用する条件を取り決める際の標準項目をガイドするものである。最終的な決定は、利用する2社の責任である。

・SyncShipmentSchedule メッセージで送られる情報はすべて確定情報である。したがって変更及びキャンセルが発生した場合、発注者は速やかに受注者に連絡しなければならない。

・1つのメッセージの中では、1つの発注者、受注者、仕入先、納入先の組み合わせでできるすべての部品情報を入れる。

2.4 特記事項

2.4.1 関連する企業の関係

SyncShipmentSchedule メッセージでは、発注者、受注者など、複数の関連企業を設定できる。下記にその定義と関連を示す。

- ・発注者: 部品を発注する企業 (+ 事業所)。
- ・受注者: 部品を受注する企業 (+ 事業所)。
- ・出荷元: 部品を出荷する企業 (+ 事業所)。支給の場合、支給元を表す。
- ・納入先: 部品を受け入れる企業 (+ 事業所)。支給の場合、支給先を表す。
- ・仕入先: 部品を作成し、出荷する企業 (+ 事業所)。受注者と異なる場合に用いる。
(納入代行業者への指示については、取引情報標準書「5.1.3 関係者と場所の関係図(2)」を参照)

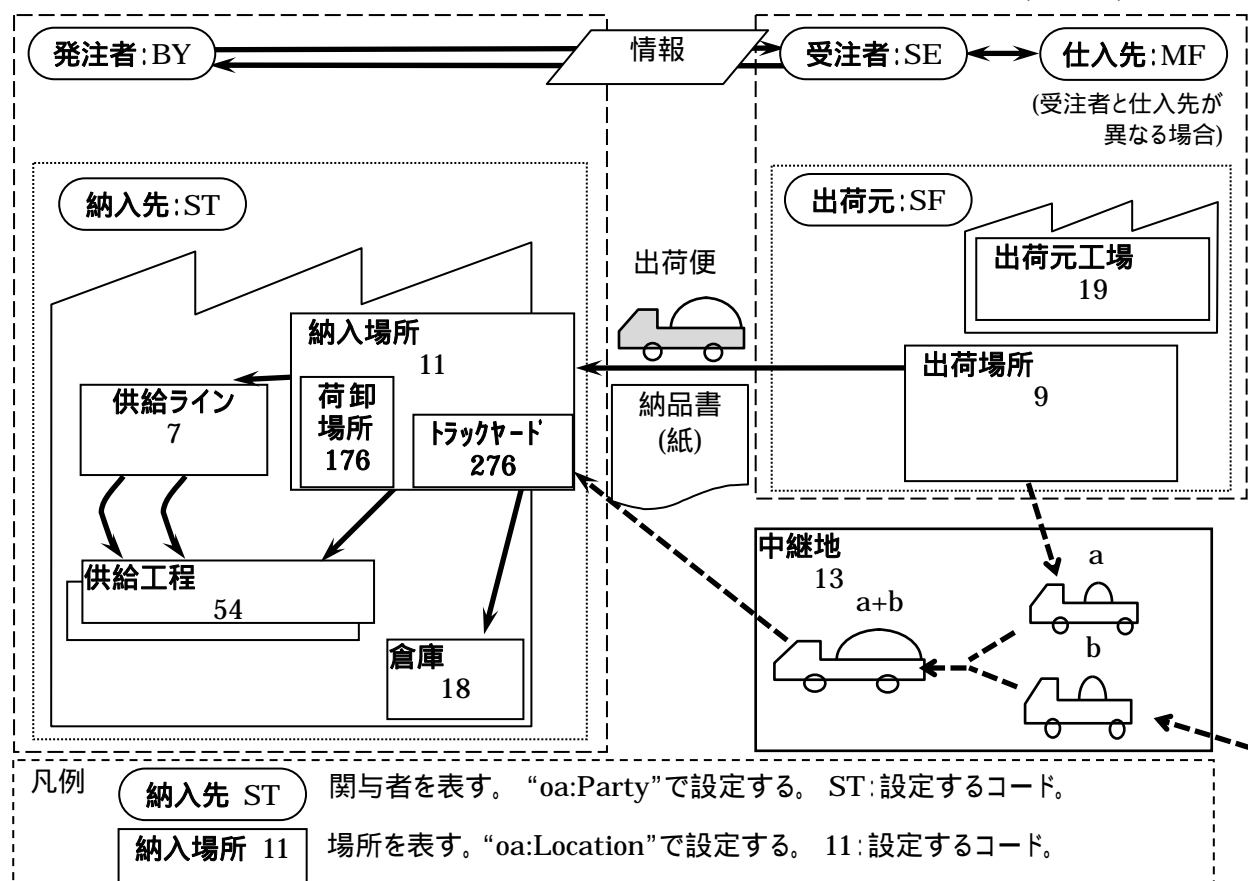
2.4.2 受け入れ場所の関係

受注者(または仕入先)が、部品を納入先のどこに配送するかを指示するもので、下記にその定義と関連を示す。

- ・納入場所: 納入先の最初に受け入れる場所。工場の入り口等に相当する。
- ・トラックヤード: 納入トラックの待機場所。
- ・荷卸場所: 納入場所の中の部品を荷卸すエリア(供給ラインに持って行く前の保管場所)。
- ・倉庫: 納入された部品を保管するための倉庫等。
- ・供給ライン: 納入場所からさらに工場内組み立てラインまで配送する場合の荷降場所。
- ・供給工程: ラインの中の、部品が使われる場所に配送する場合の荷降場所。
- ・中継地: 部品の集荷地。
- ・出荷場所: 当該部品の出荷場所。
- ・出荷元工場: 当該部品の製作工場。

企業及び場所の関連図

(図 2-1)



3. モデリング

(「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 モデリング」を参照ください。)

4. メッセージ記述

4.1 構造表

構造表とは、XML の階層構造を見やすくする為、要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したものである。 SyncShipmentSchedule の構造表は、4.1.3 章に記載している。

4.1.1 構造表の見方

- (1) Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。
Global XML の開始タグおよび属性に 10 番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているので、番号が飛んでいる個所がある。
- (2) Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。
階層構造は階層別に色分けをしている。
 - ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
 - ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前。
- (3) JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
 - ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
 - ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
 - ・O(Optional) :任意要素
- (4) JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
 - < 要素の場合 >
 - ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
 - ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
 - < 属性の場合 >
 - ・required:必須属性(1回のみ)
 - ・optional :任意属性(最大1回)
- (5) 解説 : 要素および属性の説明

4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方

親要素が任意であっても、子要素を使用する場合、その親要素は必須となる。

子要素が必須であった場合でも、子要素を使用しない場合は、親要素が任意であれば親要素ごと省略する事が出来る。

例えば、図 4 1 で表される oa:Party において、発信元の窓口担当者のコードを送りたいときは、oa:Contact に含まれる oa:ID をセットする必要がある。この場合、親要素の oa:Contact は必須となり、その属性 *type* は R(必須)の為、必ず設定しなければならない。

その結果、図 4 2 のようなインスタンスとなる。

(図 4-1)

Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence
oa:Party	M	1 .. 1
<i>role</i>	R	required
oa:PartyIDs	R	1 .. 1
oa:ID	R	1 .. 1
<i>schemeAgencyID</i>	O	optional
/oa:PartyIDs		
oa:Name	O	0 .. 1
oa:Contact	O	0 .. 5
<i>type</i>	R	required
oa:ID	O	0 .. 1
oa:Name	O	0 .. 1
/oa:Contact		
/oa:Party		

(図 4-2)

```

< oa:Party role="BY" >
  < oa:PartyIDs >
    < oa:ID schemeAgencyID="92" > 1234 </oa:ID >
  </oa:PartyIDs >
  < oa:Contact type="DL" >
    < oa:ID > ABCD </oa:ID >
  </oa:Contact >
</oa:Party >

```

4.1.3 SyncShipmentSchedule構造表

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
0000	jai:SyncShipmentSchedule			
0001	xmlns:jai	R	required	http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required	スキーマのファイル名を設定する
0010	releaseID	R	required	基準となるJAIFグローバルバージョン
0020	versionID	R	required	発行機関名称コード
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1	送受信情報を設定する
0040	/jai:Sender	R	1..1	送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	送信者識別コード（標準企業コードを推奨する）
0060	schemeAgencyID	O	optional	送信者識別修飾子
0090	jai:InterchangeDateTime	O	0..1	送信日時刻
	/jai:Sender			
0110	oa:BODID	O	0..1	処理番号
0120	jai:Receiver	R	1..1	受信者情報
0130	oa:LogicalID	R	1..1	受信者識別コード（標準企業コードを推奨する）
0140	schemeAgencyID	O	optional	受信者識別修飾子
	/jai:Receiver			
	/jai:ApplicationArea			
0160	jai:DataArea	R	1..1	メッセージの開始
0170	oa:Sync	O	0..1	
0180	oa:ActionCriteria	R	1..1	
0190	oa:ChangeStatus	R	1..1	変更情報提供識別を設定する
0200	oa:Code	R	1..1	変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回（オリジナル送付）は 9 を使用する
	/oa:ChangeStatus			
	/oa:ActionCriteria			
	/oa:Sync			
0210	jai:ShipmentSchedule	R	1..999	実データ部の開始
0220	jai:ShipmentScheduleHeader	R	1..1	データ部のヘッダーの開始
0230	oa:DocumentID	R	1..1	適用する仕様書を設定する
0240	oa:ID	R	1..1	本ガイドラインのJAMA発行番号＋各社メッセージ仕様書名
0250	oa:RevisionID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
0260	oa:VariationID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のバージョン番号
	/oa:DocumentID			
0270	oa:DocumentDateTime	O	0..1	発行日/時刻を設定する 明細部が0件のときののみ省略可
0290	oa:Note	O	0..5	日本語で「支払い方法等文言」を設定する
0301	type	R	required	支払い方法等文言を設定する場合の識別コード
0310	oa:DocumentReference	O	0..10	管理番号及び各種区分を設定する
0320	type	R	required	各種識別・区分
0330	oa:DocumentID	M	1..1	
0340	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
0360	oa:LineNumber	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/oa:DocumentReference			
0370	oa:Party	R	1..9	発注者・受注者等の企業情報を設定する
0380	role	R	required	発注者・受注者等の識別コード
0390	oa:PartyIDs	O	0..1	
0400	oa:ID	R	1..1	会社企業コード（＋事業所コード）
0410	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
0420	oa:Name	O	0..5	企業名（＋事業所名）
0430	oa:Location	O	0..9	納入に関する場所を設定する
0440	type	R	required	場所の識別コード
0450	oa:ID	O	0..1	それぞれの場所を表すコード
0460	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
0461	oa:Name	O	0..1	それぞれの場所の名称
	/oa:Location			
	/oa:Party			
0670	jai:MessageTypeCode	O	0..1	業務要件でのメッセージの識別を設定する
0690	name	R	required	情報区分コード
0700	jai:DateTimePeriod	O	0..10	処理日や対象基準日等を設定する
0710	type	R	required	日付に関する識別コード
0720	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
0721	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
	/jai:ShipmentScheduleHeader			
0730	jai:ShipmentScheduleLine	O	0..9999	明細部を設定する
0740	oa:LineType	O	0..1	変更情報の場合に、変更区分を設定する（JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更情報の扱い」参照）
0750	jai:ManufacturingItem	R	1..1	部品の情報を設定する
0760	oa:ItemID	R	1..10	部品番号および部品の追加情報を設定する
0780	oa:ID	M	1..1	部品の追加情報の具体的な値
0790	schemeID	R	required	部品の追加情報の分類を示す識別コード
	/oa:ItemID			

Position	Element / Attribute				JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
0830				oa:Classification	0	0 .. 99	部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
0840				type	0	optional	oa:Classificationの使い方に関する識別コード
0850				oa:Codes	R	1 .. 1	
0860				oa:Code	M	1 .. 1	属性を区分するための識別コード
0870				listAgencyID	0	optional	コード管理者識別コード
				/oa:Codes			
0890				oa:Description	0	0 .. 1	属性に対する具体的な内訳コード
0891				oa:Note	0	0 .. 99	属性に対する具体的な値
				/oa:Classification			
0970				jai:Packaging	M	1 .. 1	梱包/包装関係の情報を設定する
0991				oa:PerPackageQuantity	0	0 .. 1	実収容数 梱包包装に含まれる部品の数
0993				oa:CapacityPerPackageQuantity	0	0 .. 1	収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数
1000				jai:PackagingDetails	0	0 .. 1	梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照)
1010				oa:Quantity	0	0 .. 1	梱包/包装資材使用数
1020				jai:PackagingLevelCode	0	0 .. 1	梱包/包装レベル
1030				jai:PackagingRelatedDescriptionCode	0	0 .. 1	梱包/包装作業分類
1040				jai:PackageTypeDescriptionCode	0	0 .. 1	梱包/包装資材コード(荷姿コード) 梱包包装作業分類が35:外装資材(箱、袋等)を示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36:内装資材(緩衝材、仕切り、ラベル種類等)を示すコード 梱包包装作業分類が77:結束方法を示すコード
1050				listAgencyID	0	optional	コード管理者識別コード
1051				jai:PackageTypeDescription	0	0 .. 1	梱包/包装関連事項
				/jai:PackagingDetails			
1053				jai:NumberOfPackagesQuantity	0	0 .. 1	梱包包装単位個数(梱包包装に含む梱包包装数)
				/jai:Packaging			
				/jai:ManufacturingItem			
1190				oa:Party	0	0 .. 9	納入先(納入場所)および輸送業者を設定する
1191				role	R	required	納入先および輸送業者を示す識別コード
1200				oa:PartyIDs	0	0 .. 1	
1210				oa:ID	R	1 .. 1	納入先および輸送業者
1220				schemeAgencyID	0	optional	コード管理者識別コード
				/oa:PartyIDs			
1221				oa:Name	0	0 .. 5	それぞれの場所の名前
1230				oa:Location	0	0 .. 9	部品の納入場所等を設定する。
1240				type	R	required	場所の識別コード
1250				oa:ID	0	0 .. 3	それぞれの場所を示すコード
1260				schemeAgencyID	0	optional	場所コードを設定する管理者コード
1270				oa:Name	0	0 .. 3	それぞれの場所の名前
				/oa:Location			
1280				oa:Contact	0	0 .. 9	納入先の担当者、部門を設定する
1290				type	R	required	担当の識別コード
1300				oa:ID	0	0 .. 1	部署が担当者のコード
1310				oa:Name	0	0 .. 1	部署名または担当者名
				/oa:Contact			
				/oa:Party			
1360				jai:DateTimePeriod	0	0 .. 5	発注日等を設定する
1370				type	R	required	日付の内容を区別する識別コード
1380				jai:DateTimeText	R	1 .. 1	上記に対応する具体的な日付
1381				FormatCode	R	required	日付のフォーマット
				/jai:DateTimePeriod			
1390				jai:TransportIdentificationDetails	0	0 .. 9	輸送に関する情報を設定する
1410				jai:TransportStageCode	R	1 .. 1	輸送識別(ルートコード識別)
1420				jai:ConveyanceID	0	0 .. 1	上記に対応する具体的なルートコード
1460				jai:TransportMeansIdentificationName	0	0 .. 1	便番号
1491				jai:DateTimePeriod	0	0 .. 1	便単位の日付・時間を設定する
1492				type	R	required	日付に関する識別コード
1493				jai:DateTimeText	R	1 .. 1	上記に対応する具体的な日付
1494				FormatCode	R	required	日付のフォーマット
				/jai:DateTimePeriod			
				/jai:TransportIdentificationDetails			
1500				jai:ShipmentScheduleDetail	R	1 .. 999	納入指示の詳細情報を設定する
1510				oa:DocumentReference	0	0 .. 9	部品に関連する各種管理番号を設定する
1520				type	R	required	各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。
1530				oa:DocumentID	R	1 .. 1	
1540				oa:ID	M	1 .. 1	上記に対応する具体的な値
				/oa:DocumentID			
1580				oa:LineNumber	0	0 .. 1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
				/oa:DocumentReference			
1590				jai:Quantity	0	0 .. 1	数量を設定する
1600				unitCode	0	optional	数量単位(指定しない場合は「個」を表す)
1610				type	R	required	数量に関する識別コード
1670				jai:DateTimePeriod	0	0 .. 9	納入単位ごとの日付・時間を設定する
1680				type	R	required	日付に関する識別コード

Position	Element / Attribute				JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
1690				jai:DateTimeText	R	1 .. 1	上記に対応する具体的な日付
1691				FormatCode	R	required	日付のフォーマット
				/jai:DateTimePeriod			
				/jai:ShipmentScheduleDetail			
1700				jai:PriceDetails	0	0 .. 9	単価を設定する
1710				type	0	optional	単価であることを示す識別コード
1720				jai:PriceAmount	R	1 .. 1	単価または支給品買上単価の値
1740				jai:SpecificationCode	0	0 .. 1	単価状態区分を設定する
1750				oa:Code	R	1 .. 1	単価状態区分
				/jai:SpecificationCode			
1760				jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	0	0 .. 1	
1770				oa:Code	R	1 .. 1	支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。
				/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode			
				/jai:PriceDetails			
				/jai:ShipmentScheduleLine			
				/jai:ShipmentSchedule			
				/jai:DataArea			
				/jai:SyncShipmentSchedule			

4.2 詳細記述

4.2.1 詳細記述の見方 (図 4-3 参照)

- (1) Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。
Global XML の開始タグおよび属性に 10 番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているので、番号が飛んでいる個所がある。
- (2) Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。
階層構造は階層別に色分けをしている。
・要素名: 要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ (/要素名) がある。
・属性名: イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前。
- (3) JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
・M(Mandatory) : 必須要素でグローバル XML で M としているもの
・R(Recommended) : 必須要素でグローバル XML で O としているもの
・O(Optional) : 任意要素
- (4) JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
 - < 要素の場合 >
 - ・0 .. n : 任意要素で最大 n 回繰り返し可能
 - ・1 .. n : 必須要素で最大 n 回繰り返し可能
 - < 属性の場合 >
 - ・required : 必須属性 (1 回のみ)
 - ・optional : 任意属性 (最大 1 回)
- (5) データ型 : 入力データの型
 - ・String : 文字列
 - ・DateTime : 日付時間
 - ccyy-mm-dd : 年月日
 - ccyy-mm-ddThh:mm:ss : 年月日時分秒 (時分秒の前には T が必要)
- (6) データ長 : 入力データの最大桁数
- (7) 解説 : 要素および属性の説明
 - ・概要 : 機能の説明
 - ・Example : XML 形式で記述した場合の例
 - ・固定値 : 必ず設定する値、または文字列
 - ・コード : 設定できる識別コード

(図 4-3)

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
	jai:SyncPlanningSchedule	R	required			概要 名前空間を設定する 固定値 http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v2 http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v2 http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
	<i>xmlns:jai</i> <i>xmlns:oa</i> <i>xmlns:xsi</i> <i>xsi:schemaLocation</i>	R	required			概要 スキーマのファイル名を設定する 固定値 http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncPlanningSchedule-Guide.xsd
0010	releaseID	R	required	String	6	概要 固定値: JAI 基準となる JAI グローバルバージョン
0020	versionID	R	required	String	6	概要 固定値: 発行機関名称コード GD0000
0030	jai:ApplicationArea	R	1 .. 1			概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1 .. 1			概要 送信者情報
0050	<i>oa:LogicalID</i>	R	1 .. 1	String	35	概要 Example: 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	<i>schemaAgencyID</i>	O	optional	String	4	概要 コード 送信者識別修飾子 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) JIPDEC/ECPC CII 標準企業コード 311 JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード

4.2.2 使用できる文字について

(1)使用できる文字コード

UTF-8 を推奨する。

XML 文書の先頭行(XML 宣言)で設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

日本語(2バイト文字)表記

日本語表記は可能。ただし、半角カタカナの使用は推奨しない。

(2)文字に関する注意事項

半角の不等号(< >)と&は、データの中で使用できない。使用する場合は、W3C(World Wide Web Consortium: 民間の標準化団体)の勧告に従う。

コメントの中に文字列"--"(連続した二つのハイフン)は現われてはならない。

4.2.3 SyncShipmentSchedule詳細記述

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0000	jai:SyncShipmentSchedule					概要 固定値: 名前空間を設定する http://www.jama.or.jp/jai/v2 http://www.jama.or.jp/oa/v2 http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0001	xmlns:jai	R	required			概要 固定値: スキーマのファイル名を設定する http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required			概要 固定値: SyncShipmentSchedule-Guide-v2.2.xsd
0003	xmlns:xsi	R	required			概要 固定値: 基準となるJAIフロッワーバールバージョン
0004	xsi:schemaLocation					概要 固定値: Example: JAI
0010	releaseID	R	required	String	6	発行機関名称コード
0020	versionID	R	required	String	6	Example: GD0000
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1			概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1			概要 送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	String	35	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	schemeAgencyID	0	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 311 帝国データバンクの企業コード
0090	jai:InterchangeDateTime	0	0..1	DateTime	19	概要 送信日時刻 Example: <jai:InterchangeDateTime>2010-10-08T10:12:00</jai:InterchangeDateTime>
0110	/jai:Sender oa:BODID	0	0..1	String	14	概要 処理番号 Example: <oa:BODID>123456</oa:BODID>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0120	/jai:Receiver	R	1..1			概要 受信者情報
0130	oa:LogicalID	R	1..1	String	35	概要 受信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">987654321</oa:LogicalID>
0140	schemeAgencyID	0	optional	String	4	概要 受信者識別修飾子 コード説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/EQPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/EQPC CII標準企業コード JP, TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
	/jai:Receiver					
	/jai:ApplicationArea					概要 メッセージの開始
0160	/jai:DataArea	R	1..1			
0170	oa:Sync	0	0..1			
0180	oa:ActionCriteria	R	1..1			
0190	oa:ChangeStatus	R	1..1			概要 変更情報提供識別を設定する
0200	oa:Code	R	1..1	String	3	概要 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。 初回 (オリジナル送付) は '9' を使用する。 Example: <oa:Code>9</oa:Code>
						コード説明 4 Change 変更分のみを送信する 5 Replace コンピュータファイル等で前回の計算結果を破棄し再送信する 9 Original 変更分を混在して送信する
	/oa:ChangeStatus					
	/oa:ActionCriteria					
	/oa:Sync					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0210	iai:ShipmentSchedule	R	1 .. 999			概要 実データ部の開始
0220	iai:ShipmentScheduleHeader	R	1 .. 1			概要 データ部のヘッダーの開始
0230	oa:DocumentID	R	1 .. 1			概要 適用する仕様書を設定する
0240	oa:ID	R	1 .. 1	String	35	概要 本カイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名
						Example: <oa:ID>JAMAEI098-ABCGUIDE</oa:ID>
0250	oa:RevisionID	0	0 .. 1	String	6	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
						Example: <oa:RevisionID>REL0.1</oa:RevisionID>
0260	oa:VariationID	0	0 .. 1	String	9	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号
						Example: <oa:VariationID>VER1.0</oa:VariationID>
	/oa:DocumentID					
0270	oa:DocumentDateTime	0	0 .. 1	DateTime	19	概要 発行日/時刻を設定する
						明細部が0件のときのみ省略可
						Example: <oa:DocumentDateTime>2010-10-08</oa:DocumentDateTime>
						<oa:DocumentDateTime>2010-10-08T10:12:00</oa:DocumentDateTime>
0290	oa:Note	0	0 .. 5	String	512	概要 日本語で「支払い方法等文言」を設定する
						Example: <oa:Note type="AAI">支払方法文言</oa:Note>
0301	type	R	required	String	3	概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード
						コード 説明
						AAI General Information
						支払方法等文言
0310	oa:DocumentReference	0	0 .. 10			概要 管理番号及び各種区分を設定する
						Example: <oa:DocumentReference type="AGK">...
						</oa:DocumentReference>
0320	type	R	required	String	3	概要 各種識別・区分
						コード 説明
						AAJ Delivery order number
						納入指示番号
						AAU Despatch note document identifier
						納品書番号
						ZZZ JAMAコードを使用する場合
0330	oa:DocumentID	M	1 .. 1			
0340	oa:ID	M	1 .. 1	String	70	概要 上記に対応する具体的な値
						Example: <oa:ID>ORD0001</oa:ID>
	/oa:DocumentID					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0360	oa:LineNumber	0	0 .. 1	String	6	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合 はJAMAコード。 Example: <oa:LineNumber>2</oa:LineNumber> コード 説明 C01 JAMAコード 下請法対象メーカー識別 H07 JAMAコード 受信確認用件数 M02 JAMAコード 納入指示サイクル P02 JAMAコード 現品票サイズ P10 JAMAコード 帳票区分
0370	/oa:DocumentReference					
0380	oa:Party	R	1 .. 9			概要 発注者・受注者等の企業情報を設定する Example: <oa:Party role="BY">...</oa:Party> コード 説明 BY 発注者 CG 発注者 Carrier's Agent MF 納入代行業者 Manufacturer of goods 仕入先（受注者と異なる場合使用） OB Ordered by SE 調達責任会社 SF Seller 受注者 Ship from 出荷元 Ship to 納入先
	role	R	required	String	3	概要 発注者・受注者等の識別コード コード 説明 BY 発注者 CG 発注者 Carrier's Agent MF 納入代行業者 Manufacturer of goods 仕入先（受注者と異なる場合使用） OB Ordered by SE 調達責任会社 SF Seller 受注者 Ship from 出荷元 Ship to 納入先

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0390	oa:PartyIDs	0	0 .. 1			
0400	oa:ID	R	1 .. 1	String	35	概要 会社企業コード（+事業所コード） Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">T1000</oa:ID>
0410	schemeAgencyID	0	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
0420	/oa:PartyIDs					
0430	oa:Name	0	0 .. 5	String	175	概要 企業名（+事業所名） Example: <oa:Name>Buyer Corporation</oa:Name>
0440	oa:Location	0	0 .. 9			概要 納入に関する場所を設定する Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location>
	type	R	required	String	3	概要 場所の識別コード コード説明 9 Place of loading 出荷場所 11 Place of discharge 納入場所 19 Factory/plant 出荷元工場 176 Pick Up Location 荷卸場所
0450	oa:ID	0	0 .. 1	String	256	概要 それぞれの場所を表すコード Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">Dock A</oa:ID>
0460	schemeAgencyID	0	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
0461	oa:Name	0	0 .. 1	String	175	概要 それぞれの場所の名称 Example: ABC Plant
	/oa:Location					
	/oa:Party					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0670	jai:MessageTypeCode	0	0 .. 1	String	3	<p>概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Example: <jai:MessageTypeCode name="62011">242</jai:MessageTypeCode></p> <p>コード 説明</p> <p>222 Spot order 不定期</p> <p>224 Rush order 緊急</p> <p>242 Delivery just-in-time 納入指示 (通常、定期の場合)</p> <p>288 Kanban schedule かんばん指示</p> <p>情報区分コード</p> <p>コード 説明</p> <p>6120*xxxxx 注文確定情報 (支給提示情報含)</p> <p>6121*xxxxx 注文確定情報</p> <p>6122*xxxxx 支給提示/要求 (確定) 情報</p> <p>6200*xxxxx 納入指示情報 (支給提示情報含)</p> <p>6201*xxxxx 納入指示情報</p> <p>6202*xxxxx 支給提示/要求 (納入指示) 情報 (*は適用業務区分、xxxxxは各社自由設定域)</p> <p>概要 処理日や対象基準日等を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="257">...</jai:DateTimePeriod></p> <p>コード 説明</p> <p>2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻</p> <p>158 Horizon start date 対象基準日 (開始日)</p> <p>159 Horizon end date 対象基準日 (終了日)</p> <p>257 Calculation date time 処理日</p> <p>299 Price adjustment start date 単価適用日</p> <p>307 Payment instruction date/time 支払条件設定日</p> <p>540 Instruction's original execution date オリジナルワーク作成日/時刻</p>
0690	name	R	required	String	35	
0700	jai:DateTimePeriod	0	0 .. 10			
0710	type	R	required	String	3	

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0720	/jai:DateTimeText	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101130</jai:FixedDateTime>
0721	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 204 CCYYMMDDHHMMSS 年月日時分秒
	/jai:DateTimePeriod					
	/jai:ShipmentScheduleHeader					
0730	jai:ShipmentScheduleLine	0	0 .. 9999			概要 明細部を設定する
0740	oa:LineType	0	0 .. 1	String	3	概要 変更情報の場合に、変更区分を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更情報の扱い」参照) Example: <oa:LineType>1</oa:LineType> コード 説明 1 Added 追加 9 Amendments 変更

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0750	iai:ManufacturingItem	R	1 .. 1			概要 部品の情報を設定する
0760	oa:itemID	R	1 .. 10			概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
0780	oa:ID	M	1 .. 1	String	35	概要 部品の追加情報の具体的な値 Example: <oa:ID schemeID="IN">ABCDEF GH</oa:ID>
0790	schemeID	R	required	String	3	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード コード 説明 CL Colour number 部品色 EC Engineering change level 設計変更情報 EF Material code 素材識別コード GB Buyer's internal product group code Buyer's製品識別 IN Buyer's item number 部品番号 PD Part Number Description 表示用部品番号 UA Ultimate customer's article number 得意先部品番号
0830	/oa:itemID oa:Classification	0	0 .. 99			概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Example: <oa:Classification type="S">...</oa:Classification>
0840	type	0	optional	String	3	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード コード 説明 F Free-form oa:Noteのみを使用する場合に設定する Structured (from industry code list) S Oa:Descriptionのみ、またはOa:Descriptionと oa:Noteを使用する場合に設定する

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0850	oa:Codes	R	1..1	String	3	概要
0860	oa:Code	M	1..1			属性を区分するための識別コード Example: <oa:Code listAgencyID="290">A02</oa:Code>
						コード説明
						8 Product
						32 部品名称
						Type of test/inspection
						61 検査区分
						New article
						67 初物区分
						Balance out article
						打切区分 (打切)
						116 Corrosion resistance
						防錆区分
						001 JAMAコード
						変更箇所
						A02 JAMAコード
						適用業務区分
						A03 JAMAコード
						通常／緊急区分 (部品単位)
						A04 JAMAコード
						定期／不定期区分 (部品単位)
						A05 JAMAコード
						注文発生理由
						A06 JAMAコード
						緊急追送区分
						A07 JAMAコード
						内示発行区分
						B01 JAMAコード
						時刻コード
						D01 JAMAコード
						先行時間基準工程
						E02 JAMAコード
						重点管理部品
						E03 JAMAコード
						部品加工状態区分
						E04 JAMAコード
						背番号
						E06 JAMAコード
						内外区分
						E08 JAMAコード
						有償／無償識別

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0870						JAMAコード 重要保安部品コード
						JAMAコード 部品識別
						JAMAコード 材料手配区分
						JAMAコード 受注者部品名称
						JAMAコード 部品取扱識別
						JAMAコード 端数区分
						JAMAコード 納入ロット括り区分
						JAMAコード 単価契約区分
						JAMAコード 輸送識別
						JAMAコード 構内物流ルート
						JAMAコード 納入方式
						JAMAコード 納入指示サイクル
						JAMAコード 納入サイクル
						JAMAコード 現品票メーカーエリア
						JAMAコード 納品書メーカーエリア
						JAMAコード かんぱんメーカーエリア
						JAMAコード 帳票発行指示区分
						JAMAコード かんぱん識別番号・かんぱん発行連番
						概要 コード管理者識別コード
					3	説明
		0	optional	String		JAMAコードを使用する場合は、290を入れる（日本のみ）
						Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
						/oa:Codes

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0890	oa:Description	0	0 .. 1	String	17	概要 属性に対する具体的な内訳コード Example: <oa:Description>001</oa:Description>
0891	oa:Note	0	0 .. 99	String	256	概要 属性に対する具体的な値 Example: <oa:Note>wheel</oa:Note>
0970	/oa:Classification					
0991	jai:Packaging	M	1 .. 1			概要 梱包/包装関係の情報を設定する
0991	oa:PerPackageQuantity	0	0 .. 1	String	35	概要 実収容数 梱包包装に含まれる部品の数 Example: <oa:PerPackageQuantity>80</oa:PerPackageQuantity>
0993	oa:CapacityPerPackageQuantity	0	0 .. 1	String	35	概要 収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数 Example: <oa:CapacityPerPackageQuantity>100</oa:CapacityPerPackageQuantity>
1000	jai:PackagingDetails	0	0 .. 1			概要 梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照)
1010	oa:Quantity	0	0 .. 1	String	8	概要 梱包/包装資材使用数 Example: <oa:Quantity>10</oa:Quantity>
1020	jai:PackagingLevelCode	0	0 .. 1	String	3	概要 梱包/包装レベル Example: <jai:PackagingLevelCode>1</jai:PackagingLevelCode>
						コード説明
					1	Inner 内
					2	Intermediate 中
					3	Outer 外
					4	No packaging hierarchy 商品化包装
1030	jai:PackagingRelatedDescriptionCode	0	0 .. 1	String	3	概要 梱包/包装作業分類 Example: <jai:PackagingRelatedDescriptionCode>35</jai:PackagingRelatedDescriptionCode>
						コード説明
					35	Type of package 梱包/包装 外装
					36	Package specifications 梱包/包装 内装
					77	Material wrapping specification 結束方法

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1040	jai:PackageTypeDescriptionCode	0	0 .. 1	String	17	概要 梱包／包装資材コード（荷姿コード） 梱包包装作業分類が35：外装資材（箱、袋等）を示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36：内装資材（緩衝材、仕切り、ラベル種類等）を示すコード 梱包包装作業分類が77：結束方法を示すコード Example: <jai:PackageTypeDescriptionCode listAgencyID="92">IA</jai:PackageTypeDescriptionCode> onCode>
1050	listAgencyID	0	optional	String	3	概要 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
1051	jai:PackageTypeDescription	0	0 .. 1	String	35	概要 梱包／包装関連事項 Example: <jai:PackageTypeDescription>KL T2438</jai:PackageTypeDescription>
1053	/jai:PackingDetails jai:NumberOfPackagesQuantity	0	0 .. 1	String	35	概要 梱包包装単位個数（梱包包装に含む梱包包装数） Example: <jai:NumberOfPackagesQuantity>10</jai:NumberOfPackagesQuantity>
1190	/jai:ManufacturingItem oa:Party	0	0 .. 9			概要 納入先（納入場所）および輸送業者を設定する Example: <oa:Party role="CA">...</oa:Party>
1191	role	R	required	String	3	概要 納入先および輸送業者を示す識別コード コード 説明 CA Carrier 輸送業者 SF Ship from 出荷元（出荷場所、出荷元工場を設定するためのコード設定） ST Ship to 納入先（納入先関連の場所を設定するためのコード設定）

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1200	oa:PartyIDs	0	0 .. 1			
1210	oa:ID	R	1 .. 1	String	17	概要 納入先および輸送業者 Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">ABCD</oa:ID>
1220	schemeAgencyID	0	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード説明
					92	Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
					289	JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center)
					311	JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
1221	/oa:PartyIDs oa:Name	0	0 .. 5	String	256	概要 それぞれの場所の名前 Example: <oa:Name>Seller Corporation</oa:Name>
1230	oa:Location	0	0 .. 9			概要 部品の納入場所等を設定する。 Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location>
1240	type	R	required	String	3	概要 場所の識別コード コード説明
					7	Place of delivery 供給ライン
					9	Place of loading 出荷場所
					11	Place of discharge 納入場所
					13	Place of transhipment 中継地
					18	Warehouse 倉庫
					19	Factory/plant 出荷元工場
					54	Manufacturing department 供給工程
					276	Landing Location トラックヤード
1250	oa:ID	0	0 .. 3	String	35	概要 それぞれの場所を示すコード Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">LN3</oa:ID>
1260	schemeAgencyID	0	optional	String	3	概要 場所コードを設定する管理者コード コード説明
					92	Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1270	oa:Name	0	0 .. 3	String	256	概要 Example: <oa:Name>Line Number 3</oa:Name>
1280	/oa:Location oa:Contact	0	0 .. 9			概要 Example: <oa:Contact type="PD">...</oa:Contact>
1290	type	R	required	String	3	納入先の担当者、部門を設定する 担当の識別コード コード説明 DL Delivery contact 手配担当 PD Purchasing contact 購買担当 SC Schedule contact 進捗担当
1300	oa:ID	0	0 .. 1	String	17	概要 Example: <oa:ID>ABC</oa:ID>
1310	oa:Name	0	0 .. 1	String	256	概要 Example: <oa:Name>Mr. Jones</oa:Name>
	/oa:Contact /oa:Party					
1360	jai:DateTimePeriod	0	0 .. 5			概要 Example: <jai:DateTimePeriod type="2">...</jai:DateTimePeriod>
1370	type	R	required	String	3	日付の内容を区別する識別コード コード説明 4 Order document issue date time 359 発注日 Scheduled for delivery on or before 先行時間

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1380	jai:DateTimeText	R	1 .. 1	String	35	概要 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101125</jai:FixedDateTime>
1381	FormatCode	R	required	String	3	概要 コード 説明 9 CCYYMMDDPP 年月日時間帯 (パターン) または年月日便 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 804 Day 日 805 Hour 時間
1390	/jai:DateTimePeriod	0	0 .. 9			概要 Example: <jai:TransportStageCode>12</jai:TransportStageCode>
1410	jai:TransportIdentificationDetails jai:TransportStageCode	R	1 .. 1	String	3	概要 コード 説明 3 At arrival メインルート 12 At departure 仕入先出発便 (サブルート) 15 Main carriage - fourth carrier コンソリ4ルート 21 Main carriage - first carrier コンソリ1ルート 22 Main carriage - second carrier コンソリ2ルート 23 Main carriage - third carrier コンソリ3ルート
1420	jai:ConveyanceID	0	0 .. 1	String	17	概要 Example: <jai:ConveyanceID>A01</jai:ConveyanceID>
1460	jai:TransportMeansIdentificationName	0	0 .. 1	String	70	概要 Example: <jai:TransportMeansIdentificationName>1234</jai:TransportMeansIdentificationName>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1491	jai:DateTimePeriod	0	0 .. 1			概要 便単位の日付・時間を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="133">...</jai:DateTimePeriod>
1492	type	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 10 Shipment date/time, requested 出荷指示日/時刻 133 Departure date/time, estimated 中継地出発日/時刻
1493	jai:DateTimeText	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="203">201011151500</jai:FixedDateTi me>
1494	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
	jai:DateTimePeriod					
	jai:TransportIdentificationDetails					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1500	/ia:ShipmentScheduleDetail	R	1 .. 999			概要 納入指示の詳細情報を設定する
1510		0	0 .. 9			概要 部品に関連する各種管理番号を設定する Example: <oa:DocumentReference type="AIV">...</oa:DocumentReference>
1520		R	required	String	3	概要 各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。 コード 説明 AAJ Delivery order number 納入指示番号 AAN Delivery schedule number 納入指示明細番号 AAU Despatch note document identifier 納品書番号 ADE Account number 費用番号 AIV Event reference number 工事番号 CR Customer reference number ON Order document identifier, buyer assigned 注文番号 PS Purchase order number suffix 注文明細番号 RF Export reference number 輸出番号 ZZZ Mutually defined reference number JAMAコードブック定義項目使用
1530	/oa:DocumentID	R	1 .. 1			概要 上記に対応する具体的な値
1540		M	1 .. 1	String	70	Example: <oa:ID>ORDER NUMBER</oa:ID>
1580	/oa:DocumentID /oa:LineNumber	0	0 .. 1	String	6	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Example: <oa:LineNumber>1</oa:LineNumber>
						コード 説明 A05 JAMAコード 注文発生理由 H02 JAMAコード 端数区分
	/oa:DocumentReference					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1590	jai:Quantity	0	0 .. 1	String	35	概要 数量を設定する Example: <jai:Quantity unitCode="C62" type="113">500</jai:Quantity>
1600	unitCode	0	optional	String	8	概要 数量単位 (指定しない場合は '個' を表す) コード 説明 C62 個 (枚、本含む) CS 箱 CMQ 立方センチメートル GRM グラム K6 キロリットル KGM キログラム LTR リットル MLT ミリリットル MMT ミリメートル MTK 平方メートル MTQ 立方メートル MTR メートル SET セット 数量に関する識別コード
1610	type	R	required	String	3	コード 説明 21 Ordered quantity 注文数 104 Chargeable number of containers 現品票発行枚数 113 Quantity to be delivered 納入指示数 143 Quantity, remaining 打切残数
1670	jai:DateTimePeriod	0	0 .. 9			概要 納入単位ごとの日付・時間を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="4">...</jai:DateTimePeriod>
1680	type	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 4 Order document issue date time 発注日 132 Transport means arrival date time, estimated 中継地到着日/時刻

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1690	jai:DateTimeText	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101115</jai:FixedDateTime>
1691	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 8 CCYYMMDDS 年月日シフト 9 CCYYMMDDPP 年月日時間帯 (パターン) または年月日便 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
1700	jai:DateTimePeriod /jai:ShipmentScheduleDetail jai:PriceDetails	0	0 .. 9			概要 単価を設定する Example: <jai:PriceDetail type="AAA">... </jai:PriceDetail>
1710	type	0	optional	String	3	概要 単価であることを示す識別コード コード 説明 AAA Calculation net 単価 または 支給品買上単価
1720	jai:PriceAmount	R	1 .. 1	String	15	概要 単価または支給品買上単価の値 Example: <jai:PriceAmount>10000</jai:PriceAmount>
1740	jai:SpecificationCode	0	0 .. 1			概要 単価状態区分を設定する
1750	oa:Code	R	1 .. 1	String	3	概要 単価状態区分 Example: <oa:Code>CON</oa:Code> コード 説明 CON Contract price 本単価
	/jai:SpecificationCode					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1760	/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	0	0 .. 1			
1770	oa:Code	R	1 .. 1	String	3	概要 支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。 支給品買上単価の場合のみ使用する。 Example: <oa:Code>I</oa:Code>
						コード説明 I Included in the baseline item unit price
	/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode					支給品買上単価
	/jai:PriceDetails					
	/jai:ShipmentScheduleLine					
	/jai:ShipmentSchedule					
	/jai:DataArea					
	/jai:SyncShipmentSchedule					

5. スキーマと宣言文

5.1 XML 文書の宣言文

(1) XML 宣言

XML 文書の先頭に以下の宣言文をつける。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

(2) ルートエレメントの書き方

ルートエレメントに JAMA で指定するスキーマと名前空間の宣言を行う。

```
<jai:SyncShipmentSchedule
  xmlns:jai="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v  "
  xmlns:oa="http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v  "
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncShipmentSchedule-
  Guide-v  .xsd"
  releaseID="JAI "
  versionID="GD0000 ">
```

上記「v 」と「v . 」の と の部分はガイドラインのバージョン番号、リリース番号を入れる。
例えば、ガイドラインのバージョン V2.01 の場合、「v2」、「v2.0」となる。

5.2 JAMA 標準スキーマ

JAMA 標準スキーマは、標準化団体 OAG が制定したスキーマをベースに、JAIF が世界の自動車業界向けに必要な部分をカスタマイズしたものを使用している。

このため、XML 文書(インスタンス)の中で、OAG 標準のものは名前空間 oa:、JAIF でカスタマイズしたものは名前空間 jai:をつけている。

6. SyncShipmentScheduleメッセージテンプレート

????の部分には当ガイドラインの詳細記述に従って適切な値を設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<jai:SyncShipmentSchedule
  xmlns:jai="http://www.jama.or.jp/jai/v2"
  xmlns:oa="http://www.jama.or.jp/oa/v2"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.jama.or.jp/jai/v2 SyncShipmentSchedule-
  Guide-v2.2.xsd"
  releaseID="JAI"
  versionID="GD0000">
  <jai:ApplicationArea>
    <jai:Sender>
      <oa:LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa:LogicalID>
      <jai:InterchangeDateTime>?????</jai:InterchangeDateTime>
    </jai:Sender>
    <oa:BODID>?????</oa:BODID>
    <jai:Receiver>
      <oa:LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa:LogicalID>
    </jai:Receiver>
  </jai:ApplicationArea>
  <jai:DataArea>
    <oa:Sync>
      <oa:ActionCriteria>
        <oa:ChangeStatus>
          <oa:Code>?????</oa:Code>
        </oa:ChangeStatus>
      </oa:ActionCriteria>
    </oa:Sync>
    <jai:ShipmentSchedule>
      <jai:ShipmentScheduleHeader>
        <oa:DocumentID>
          <oa:ID>?????</oa:ID>
          <oa:RevisionID>?????</oa:RevisionID>
          <oa:VariationID>?????</oa:VariationID>
        </oa:DocumentID>
        <oa:DocumentDateTime>?????</oa:DocumentDateTime>
        <oa:Note type="?????">?????</oa:Note>
        <oa:DocumentReference type="?????">
          <oa:DocumentID>
            <oa:ID>?????</oa:ID>
          </oa:DocumentID>
          <oa:LineNumber>?????</oa:LineNumber>
        </oa:DocumentReference>
        <oa:Party role="?????">
          <oa:PartyIDs>
            <oa:ID schemeAgencyID="?????">?????</oa:ID>
          </oa:PartyIDs>
          <oa:Name>?????</oa:Name>
          <oa:Location type="?????">
            <oa:ID schemeAgencyID="?????">?????</oa:ID>
            <oa:Name>?????</oa:Name>
          </oa:Location>
        </oa:Party>
        <jai:MessageTypeCode name="?????">?????</jai:MessageTypeCode>
        <jai:DateTimePeriod type="?????">
          <jai:DateTimeText FormatCode="?????">?????</jai:DateTimeText>
        </jai:DateTimePeriod>
      </jai:ShipmentScheduleHeader>
```

```

<jai:ShipmentScheduleLine>
  <oa:LineType>?????</oa:LineType>
  <jai:ManufacturingItem>
    <oa:ItemID>
      <oa:ID schemeID="?????">?????</oa:ID>
    </oa:ItemID>
    <oa:Classification type="?????">
      <oa:Codes>
        <oa:Code listAgencyID="?????">?????</oa:Code>
      </oa:Codes>
      <oa:Description>?????</oa:Description>
      <oa:Note>?????</oa:Note>
    </oa:Classification>
    <jai:Packaging>
      <oa:PerPackageQuantity>?????</oa:PerPackageQuantity>
      <oa:CapacityPerPackageQuantity>?????</oa:CapacityPerPackageQuantity>
      <jai:PackagingDetails>
        <oa:Quantity>?????</oa:Quantity>
        <jai:PackagingLevelCode>?????</jai:PackagingLevelCode>
        <jai:PackagingRelatedDescriptionCode>?????</jai:PackagingRelatedDescriptionCode>
        <jai:PackageTypeDescriptionCode listAgencyID="?????">?????</jai:PackageTypeDescriptionCode>
        <jai:PackageTypeDescription>?????</jai:PackageTypeDescription>
      </jai:PackagingDetails>
      <jai:NumberOfPackagesQuantity>?????</jai:NumberOfPackagesQuantity>
    </jai:Packaging>
  </jai:ManufacturingItem>
  <oa:Party role="?????">
    <oa:PartyIDs>
      <oa:ID schemeAgencyID="?????">?????</oa:ID>
    </oa:PartyIDs>
    <oa:Name>?????</oa:Name>
    <oa:Location type="?????">
      <oa:ID schemeAgencyID="?????">?????</oa:ID>
      <oa:Name>?????</oa:Name>
    </oa:Location>
    <oa:Contact type="?????">
      <oa:ID>?????</oa:ID>
      <oa:Name>?????</oa:Name>
    </oa:Contact>
  </oa:Party>
  <jai:DateTimePeriod type="?????">
    <jai:DateTimeText FormatCode="?????">?????</jai:DateTimeText>
  </jai:DateTimePeriod>
  <jai:TransportIdentificationDetails>
    <jai:TransportStageCode>?????</jai:TransportStageCode>
    <jai:ConveyanceID>?????</jai:ConveyanceID>
    <jai:TransportMeansIdentificationName>?????</jai:TransportMeansIdentificationName>
    <jai:DateTimePeriod type="?????">
      <jai:DateTimeText FormatCode="?????">?????</jai:DateTimeText>
    </jai:DateTimePeriod>
  </jai:TransportIdentificationDetails>
  <jai:ShipmentScheduleDetail>
    <oa:DocumentReference type="?????">

```

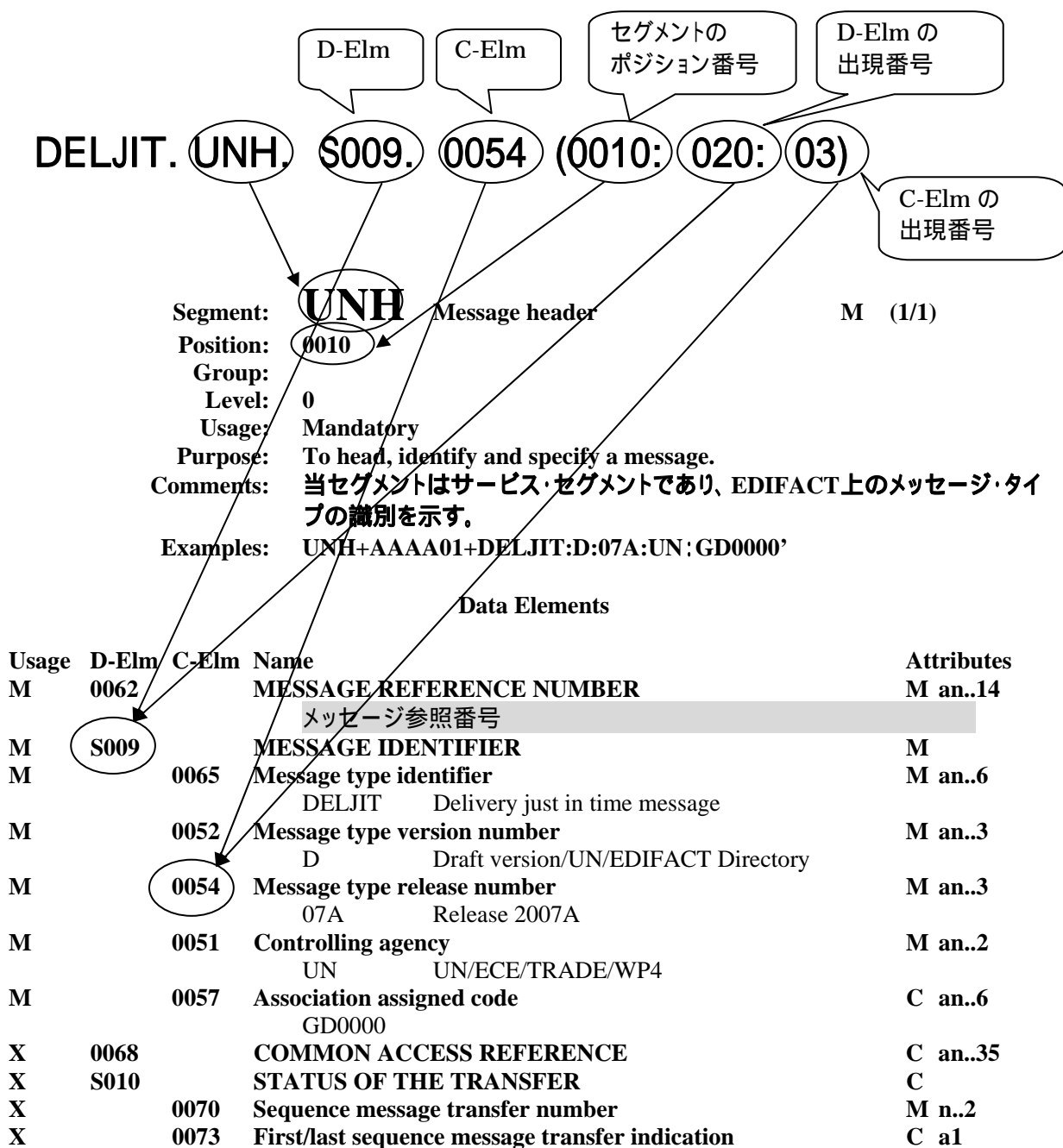
```

        <oa:DocumentID>
            <oa:ID>?????</oa:ID>
        </oa:DocumentID>
        <oa:LineNumber>?????</oa:LineNumber>
    </oa:DocumentReference>
    <jai:Quantity unitCode="?????"
type="?????">?????</jai:Quantity>
    <jai:DateTimePeriod type="?????">
        <jai:DateTimeText
            FormatCode="?????">?????</jai:DateTimeText>
        </jai:DateTimePeriod>
    </jai:ShipmentScheduleDetail>
    <jai:PriceDetails type="?????">
        <jai:PriceAmount>?????</jai:PriceAmount>
        <jai:SpecificationCode>
            <oa:Code>?????</oa:Code>
        </jai:SpecificationCode>
        <jai:SublineItemPriceChangeOperationCode>
            <oa:Code>?????</oa:Code>
        </jai:SublineItemPriceChangeOperationCode>
    </jai:PriceDetails>
    </jai:ShipmentScheduleLine>
</jai:ShipmentSchedule>
</jai:DataArea>
</jai:SyncShipmentSchedule>

```

付録 . EDIFACT/DELJIT.D07A との Mapping 表

(1) Mapping情報の見方



(2) EDIFACT/DELJIT.D07AとのMapping表

Position	Element/Attribute	解 説
0000	jai:SyncShipmentSchedule	概要 名前空間を設定する 固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2 http://www.jama.or.jp/oa/v2 http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0001	<i>xmlns:jai</i>	
0002	<i>xmlns:oa</i>	
0003	<i>xmlns:xsi</i>	
0004	<i>xsi:schemaLocation</i>	概要 スキーマのファイル名を設定する
0010	<i>releaseID</i>	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン Mapping: DELJIT.UNH.S009.0054(0010:020:03)
0020	<i>versionID</i>	概要 発行機関名称コード
0030	jai:ApplicationArea	概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	概要 送信者情報
0050	<i>oa:LogicalID</i>	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Mapping: UNB.S002.0004
0060	<i>schemaAgencyID</i>	概要 送信者識別修飾子 Mapping: UNB.S002.0007
0090	jai:InterchangeDateTime	概要 送信日時刻 Mapping: UNB.S004.0017 UNB.S004.0019
	<i>/jai:Sender</i>	
0110	<i>oa:BODID</i>	概要 処理番号 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1153(0060:010:01)
0120	jai:Receiver	概要 受信者情報
0130	<i>oa:LogicalID</i>	概要 受信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Mapping: UNB.S003.0010
0140	<i>schemaAgencyID</i>	概要 受信者識別修飾子 Mapping: UNB.S003.0007
	<i>/jai:Receiver</i>	
	<i>/jai:ApplicationArea</i>	
0160	jai:DataArea	概要 メッセージの開始
0170	<i>oa:Sync</i>	
0180	<i>oa:ActionCriteria</i>	
0190	<i>oa:ChangeStatus</i>	概要 変更情報提供識別を設定する
0200	<i>oa:Code</i>	概要 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回 (オリジナル送付) は 9 を使用する。 Mapping: DELJIT.BGM.1225(0020:030)
	<i>/oa:ChangeStatus</i>	
	<i>/oa:ActionCriteria</i>	
	<i>/oa:Sync</i>	
0210	jai:ShipmentSchedule	概要 実データ部の開始
0220	jai:ShipmentScheduleHeader	概要 データ部のヘッダーの開始
0230	<i>oa:DocumentID</i>	概要 適用する仕様書を設定する
0240	<i>oa:ID</i>	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号 + 各社メッセージ仕様書名 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1004(0020:020:01)
0250	<i>oa:RevisionID</i>	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1060(0020:020:03)
0260	<i>oa:VariationID</i>	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1056(0020:020:02)
	<i>/oa:DocumentID</i>	
0270	<i>oa:DocumentDateTime</i>	概要 発行日/時刻を設定する 明細部が0件のときのみ省略可 Mapping: DELJIT.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0290	<i>oa:Note</i>	概要 日本語で「支払い方法等文言」を設定する Mapping: DELJIT.FTX.C108.4440(0040:040:01) DELJIT.SG2.FTX.C108.4440(0110:040:01)
0301	<i>type</i>	概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード Mapping: DELJIT.FTX.4451(0040:010)
0310	<i>oa:DocumentReference</i>	概要 管理番号及び各種区分を設定する
0320	<i>type</i>	概要 各種識別・区分 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1153(0060:010:01)
0330	<i>oa:DocumentID</i>	
0340	<i>oa:ID</i>	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1154(0060:010:02)
	<i>/oa:DocumentID</i>	
0360	<i>oa:LineNumber</i>	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1156(0060:010:03)
	<i>/oa:DocumentReference</i>	
0370	<i>oa:Party</i>	概要 発注者・受注者等の企業情報を設定する Mapping: DELJIT.SG2(0080)
0380	<i>role</i>	概要 発注者・受注者等の識別コード Mapping: DELJIT.SG2.NAD.3035(0090:010)

Position	Element/Attribute	解 説
0390 0400	oa:PartyIDs oa:ID	概要 会社企業コード（+事業所コード） Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C082.3039(0090:020:01)
0410	<i>schemaAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C082.3055(0090:020:03)
0420	/oa:PartyIDs oa:Name	概要 企業名（+事業所名） Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C058.3124(0090:030:01) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#2(0090:030:02) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#3(0090:030:03) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#4(0090:030:04) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#5(0090:030:05) 日本では3124を使用する
0430 0440	oa:Location <i>type</i>	概要 納入に関する場所を設定する 概要 場所の識別コード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.3227(0100:010) DELJIT.SG4.LOC.3227(0190:010)
0450	oa:ID	概要 それぞれの場所を表すコード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3225(0100:020:01) DELJIT.SG4.LOC.C517.3225(0190:020:01)
0460	<i>schemaAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3055(0100:020:03) DELJIT.SG4.LOC.C517.3055(0190:020:03)
0461	oa:Name	概要 それぞれの場所の名称 Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3224(0100:020:04) DELJIT.SG4.LOC.C517.3224(0190:020:04)
	/oa:Location	
	/oa:Party	
0670	jai:MessageTypeCode	概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Mapping: DELJIT.BGM.C002.1001(0020:010:01)
0690	<i>name</i>	概要 情報区分コード Mapping: DELJIT.BGM.C002.1000(0020:010:04)
0700 0710	jai:DateTimePeriod <i>type</i>	概要 処理日や対象基準日等を設定する 概要 日付に関する識別コード Mapping: DELJIT.DTM.C507.2005(0030:010:01)
0720	jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: DELJIT.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0721	<i>FormatCode</i>	概要 日付のフォーマット Mapping: DELJIT.DTM.C507.2379(0030:010:03)
	/jai:DateTimePeriod	
	/jai:ShipmentScheduleHeader	
0730 0740	jai:ShipmentScheduleLine oa:LineType	概要 明細部を設定する 概要 変更情報の場合に、変更区分を設定する（JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更情報の扱い」参照） Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.1229(0260:020)
0750	jai:ManufacturingItem	概要 部品の情報を設定する
0760 0780	oa:ItemID oa:ID	概要 部品番号および部品の追加情報を設定する 概要 部品の追加情報の具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.C212.7140(0260:030:01) DELJIT.SG4.SG7.PIA.C212.7140(0270:020:01)
0790	<i>schemeID</i>	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.C212.7143(0260:030:02) DELJIT.SG4.SG7.PIA.C212.7143(0270:020:02)
0830	/oa:ItemID oa:Classification	概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD(0280)
0840	<i>type</i>	概要 oa:Classificationの使い方にに関する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.7077(0280:010)
0850 0860	oa:Codes oa:Code	概要 属性を区分するための識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C272.7081(0280:020:01)
0870	<i>listAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C272.3055(0280:020:03)
0890	/oa:Codes oa:Description	概要 属性に対する具体的な内訳コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7009(0280:030:01)
0891	oa:Note	概要 属性に対する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7008(0280:030:04) DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7008#2(0280:030:06)
	/oa:Classification	

Position	Element/Attribute				解 説
0970				jai:Packaging	概要 梱包/包装関係の情報を設定する
0991				oa:PerPackageQuantity	概要 実収容数 梱包包装に含まれる部品の数 Mapping: 該当Mappingなし
0993				oa:CapacityPerPackageQuantity	概要 収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C402.7064(0210:040:02) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C402.7064(0320:040:02)
1000				jai:PackagingDetails	概要 梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照)
1010				oa:Quantity	概要 梱包/包装資材使用数 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.7224(0210:010) DELJIT.SG4.SG7.PAC.7224(0320:010)
1020				jai:PackagingLevelCode	概要 梱包/包装レベル Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C531.7075(0210:020:01) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C531.7075(0320:020:01)
1030				jai:PackagingRelatedDescriptionCode	概要 梱包/包装作業分類 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C531.7233(0210:020:02) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C531.7233(0320:020:02)
1040				jai:PackageTypeDescriptionCode	概要 梱包/包装資材コード(荷姿コード) 梱包包装作業分類が35:外装資材(箱、袋等)を示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36:内装資材(緩衝材、仕切り、ラベル種類等)を示すコード 梱包包装作業分類が77:結束方法を示すコード Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.7065(0210:030:01) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.7065(0320:030:01)
1050				listAgencyID	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.3055(0210:030:03) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.3055(0320:030:03)
1051				jai:PackageTypeDescription	概要 梱包/包装関連事項 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.7064(0210:030:04) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.7064(0320:030:04)
				/jai:PackagingDetails	
1053				jai:NumberOfPackagesQuantity	概要 梱包包装単位個数(梱包包装に含む梱包包装数) Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C402.7064(0210:040:04) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C402.7064(0320:040:04)
				/jai:Packaging	
				/jai:ManufacturingItem	
1190				oa:Party	概要 納入先(納入場所)および輸送業者を設定する
1191				role	概要 納入先および輸送業者を示す識別コード Mapping: 該当Mappingなし
1200				oa:PartyIDs	
1210				oa:ID	概要 納入先および輸送業者 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C040.3127(0380:050:01)
1220				schemeAgencyID	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C040.3055(0380:050:03)
				/oa:PartyIDs	
1221				oa:Name	概要 それぞれの場所の名前 Mapping: 該当Mappingなし
1230				oa:Location	概要 部品の納入場所等を設定する。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC(0410)
1240				type	概要 場所の識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.3227(0410:010) DELJIT.SG4.LOC.3227(0190:010)
1250				oa:ID	概要 それぞれの場所を示すコード Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3225(0190:020:01) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3225(0410:020:01)
1260				schemeAgencyID	概要 場所コードを設定する管理者コード Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3055(0190:020:03) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3055(0410:020:03)
1270				oa:Name	概要 それぞれの場所の名前 Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3224(0190:020:04) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3224(0410:020:04)
				/oa:Location	

Position	Element/Attribute				解 説
1280				oa:Contact	概要 納入先の担当者、部門を設定する Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA(0430)
1290				type	概要 担当の識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.3139(0430:010)
1300				oa:ID	概要 部署か担当者のコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.C056.3413(0430:020:01)
1310				oa:Name	概要 部署名または担当者名 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.C056.3412(0430:020:02)
				/oa:Contact	
				/oa:Party	
1360				jai:DateTimePeriod	概要 発注日等を設定する Mapping: DELJIT.SG4.DTM(0170) DELJIT.SG4.SG7.DTM(0330)
1370				type	概要 日付の内容を区別する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.DTM.C507.2005(0170:010:01) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2005(0330:010:01)
1380				jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: DELJIT.SG4.DTM.C507.2380(0170:010:02) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2380(0330:010:02)
1381				FormatCode	概要 日付のフォーマット Mapping: DELJIT.SG4.DTM.C507.2379(0170:010:03) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2379(0330:010:03)
				/jai:DateTimePeriod	
1390				jai:TransportIdentificationDetails	概要 輸送に関する情報を設定する
1410				jai:TransportStageCode	概要 輸送識別(ルートコード識別) Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.8051(0380:010)
1420				jai:ConveyanceID	概要 上記に対応する具体的なルートコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.8028(0380:020)
1460				jai:TransportMeansIdentificationName	概要 便番号 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C222.8212(0380:080:04)
1491				jai:DateTimePeriod	概要 便単位の日付・時間を設定する
1492				type	概要 日付に関する識別コード Mapping: 該当Mappingなし
1493				jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: 該当Mappingなし
1494				FormatCode	概要 日付のフォーマット Mapping: 該当Mappingなし
				/jai:DateTimePeriod	
				/jai:TransportIdentificationDetails	
1500				jai:ShipmentScheduleDetail	概要 納入指示の詳細情報を設定する
1510				oa:DocumentReference	概要 部品に関連する各種管理番号を設定する Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8(0340)
1520				type	概要 各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1153(0350:010:01) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1153(0500:010:01)
1530				oa:DocumentID	
1540				oa:ID	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1154(0350:010:02) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1154(0500:010:02)
				/oa:DocumentID	
1580				oa:LineNumber	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1156(0350:010:03) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1156(0500:010:03)
				/oa:DocumentReference	
1590				jai:Quantity	概要 数量を設定する Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6060(0460:010:02)
1600				unitCode	概要 数量単位(指定しない場合は 個 を表す) Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6411(0460:010:03)
1610				type	概要 数量に関する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6063(0460:010:01)

Position	Element/Attribute				解 説
1670				jai:DateTimePeriod	概要 納入単位ごとの日付・時間を設定する
1680				<i>type</i>	概要 日付に関する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2005(0480:010:01)
1690				jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付
1691				<i>FormatCode</i>	Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2380(0480:010:02) 概要 日付のフォーマット Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2379(0480:010:03)
				/jai:DateTimePeriod	
				/jai:ShipmentScheduleDetail	
1700				jai:PriceDetails	概要 単価を設定する
1710				<i>type</i>	概要 単価であることを示す識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5125(0530:010:01)
1720				jai:PriceAmount	概要 単価または支給品買上単価の値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5118(0530:010:02)
1740				jai:SpecificationCode	概要 単価状態区分を設定する
1750				<i>oa:Code</i>	概要 単価状態区分 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5387(0530:010:04)
				/jai:SpecificationCode	
1760				jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	
1770				<i>oa:Code</i>	概要 支給品買上単価かどうかを区別するためのコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.5213(0530:020)
				/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	
				/jai:PriceDetails	
				/jai:ShipmentScheduleLine	
				/jai:ShipmentSchedule	
				/jai:DataArea	
				/jai:SyncShipmentSchedule	

SyncShipmentSchedule V2.00(JAMAEIE121)からの変化点

No.	変更内容	Position または頁	タグ	列	V2. 00 (JAMAEIE121)	V2. 20 (JAMAEIE160)	備考
1	明細の無い場合への対応	0270	oa:DocumentDateTime	JAMA Usage JAMA Occurrence	Usage=M 1 .. 1	Usage=O 0 .. 1	
		0730	jai:ShipmentScheduleLine	JAMA Usage JAMA Occurrence	Usage=R 1 .. 9999	Usage=O 0 .. 9999	
2	「帳票区分」を追加	0310 0360	oa:DocumentReference oa:LineNumber	コード/説明		P10:「帳票区分」を追加	
3	「納入代行業者」を追加	0370 0380	oa:Party role	コード/説明		CG:「納入代行業者」を追加	納入代行業者への送信メッセージの場合のみ
4	「荷卸場所」を追加	0430 0440	oa:Location type			176:「荷卸場所」を追加	
5	「かんばん指示」を追加	0670	jai:MessageTypeCode			288:「かんばん指示」を追加	

検討委員

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会 / ビジネス システム部会 / メッセージWG

主 査	徳山 朋子 (日産)
副主査	山崎 直倫 (ホンダ)
委 員	鈴木 勝治 (いすゞ)
	檜崎 契 (いすゞ)
	大亀 衛 (川崎重工)
	村松 直樹 (スズキ)
	速水 雅弘 (ダイハツ)
	小山 幸雄 (トヨタ)
	阿部 忠樹 (日野)
	鎗田 明 (富士重工)
	藤原 裕久 (マツダ)
	中村 洋介 (三菱)
	谷井 秀一郎 (三菱ふそうトラック・バス)
	中村 晃一 (ヤマハ)
	本間 直人 (UDトラックス)

連絡先: 一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL: 03-5405-6130

FAX: 03-5405-6136

Copyright: 一般社団法人 日本自動車工業会